USB 接続ハードディスク

HD-LBU3 シリーズ

ユーザーズマニュアル

フォーマット（初期化）について

フォーマットについては、画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」をご覧ください。本書では、フォーマットの手順を記載しておりません。

Q&A インターネットで当社製品の Q&A 情報を入手できます。
http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... ↘次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

・Windows 搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
C: ハードディスク
D:CD-ROM ドライブ

・文中［　］で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB ＝ 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB ＝ 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。

■ 本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、当社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■ 本製品（付属品等を含む）を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。

■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■ 当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

目次

1 セットアップ

本製品のセットアップ時に注意していただきたいことを記載しています。

セットアップ

別紙「はじめにお読みください」に記載の手順でセットアップしてください。

セットアップ時の注意

● 本製品のドライバーがインストールされると、［デバイス マネージャー（デバイス マネージャ）］（※）に次のデバイスが追加されます。

※［デバイス マネージャー（デバイス マネージャ）］は次の方法で表示できます。

Windows 7 ……［スタート］をクリック→［コンピューター］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイスマネージャー］をクリック

Windows Vista ……［スタート］をクリック→［コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリック→［デバイスマネージャ］をクリック

Windows XP ……［スタート］をクリック→［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

使用 OS	追加場所	追加デバイス名
Windows 7	ユニバーサル シリアル バス コントローラー	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO External HDD USB Device
Windows Vista	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO External HDD USB Device
Windows XP	USB(Universal Serial Bus) コントローラ	USB 大容量記憶装置デバイス
	ディスクドライブ	BUFFALO External HDD USB Device

● 本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前にフォーマットしてください。

2 使いかた

使用上の注意

⚠注意 **・本製品に仮想メモリーを割り当てないでください。本製品を取り外した際に、ハードディスク内のデータが破壊されるおそれがあります。**
・本製品にアクセスしているときは、絶対に USB ケーブルや AC アダプターを抜いたり、パソコンの電源スイッチを OFF にしたりしないでください。データが破損するおそれがあります。

● PC 連動 AUTO 電源機能について
・本製品の電源は、パソコンの電源に連動して ON になります。
・必ず AC アダプターを接続して使用してください。USB からの電源供給だけでは、本製品を使用できません。
・パソコンの電源スイッチを OFF にしてから本製品のパワー・アクセスランプが消灯するまでに、少し時間がかかることがあります。
・AC アダプター付きの USB ハブに本製品を接続した場合、パソコンの電源スイッチを OFF にしても本製品のパワー・アクセスランプが消灯しないことがあります。そのときは、USB ハブから本製品を取り外してください。

● 本製品に書き込みをしたり、本製品のデータを読み込みしているときは、スリープモード（OS 標準の省電力機能や休止状態）にしないでください。
スリープモードにすると、本製品の電源が自動的に OFF になります。本製品に読み書きしているときにスリープモードにすると、データが破損したり、本製品の故障の原因となる恐れがあります。

● 本製品はホットプラグに対応しています。
本製品やパソコンの電源スイッチが ON のときでも USB ケーブルを抜き差しできます。ただし、必ず定められた手順に従って取り外してください。【P5「本製品の取り外しかた」】

⚠注意 **本製品にアクセスしているとき（パワー・アクセスランプが点滅しているとき）は、絶対に USB ケーブルを抜かないでください。本製品に記録されたデータが破損する恐れがあります。**

● 複数の USB 機器と併用したいときは、当社製 USB ハブ（別売）などを使用してください。

● パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

● 本製品から OS を起動することはできません。

● 本製品に物を立てかけないでください。
転倒して故障する恐れがあります。

次のページへ続く

本製品の発熱について

本製品は筐体を利用して放熱しております。筐体表面が熱くなりますが、異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。

- **本製品を積み重ねて使用するときは、必ず別売のオプションファン「OP-FAN-ALEM」を本製品に取り付けてください。また、オプションファンを取り付けると、最大 3 台まで積み重ねて使用できます。**
- **本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。**
- **本製品に布などをかぶせないでください。**

● Windows のパソコンで使用する場合
本製品を USB1.1 準拠の USB 端子に接続すると、「 高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。（以下略）」と表示されます。そのまま使用する場合は、[×] をクリックしてください。

● FAT32 形式のハードディスクに保存できる 1 ファイルの最大容量は 4GB です。
本製品は FAT32 形式でフォーマットされているため､1 ファイルの最大容量が 4GB となります。NTFS 形式や Mac OS 拡張フォーマット形式で本製品をフォーマット（初期化）すれば 1 ファイルが 4GB 以上のファイルでも保存できるようになります。

● Mac でリカバリーするときは、本製品を取り外してください。
取り外さないとリカバリーできないことがあります。

● 本製品の動作時 、特に起動時やアクセス時などに音がすることがありますが 、異常ではありません 。

● オプションファンを取り付けた場合、ハードディスクの温度が高くなると、自動的にファンが回転します 。

本製品の取り外しかた

パソコンの電源スイッチが ON のときは、次の手順で本製品を取り外します。

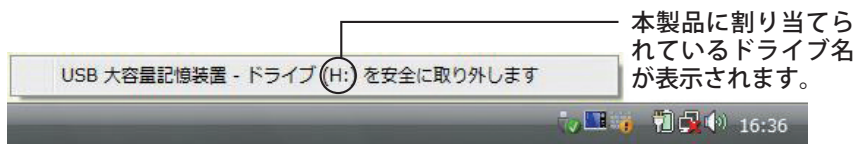
メモ　パソコンの電源スイッチが OFF の時は、そのまま取り外せます。

Windows の場合

注意　**必ず次の手順に従って取り外してください。次の操作を行わずに本製品を取り外すと、データが破損したり製品が故障する原因となります。以下の説明では、Windows Vista の画面を例に使用しています。**
NTFS 形式でフォーマットしたパーティションがある場合、以下の手順では取り外しできないことがあります。その場合は、パソコンの電源を OFF にしてから本製品を取り外してください。

1　タスクトレイのステータス表示領域に表示されているアイコン (Windows 7/Vista）/ （Windows XP）をクリックします。

2　メニューが表示されたら、下記のデバイス名をクリックします。

使用 OS	表示されるデバイス名
Windows 7	USB-SATA Bridge の取り出し
Windows Vista/XP	「USB 大容量記憶装置 (デバイス)- ドライブ (X:) を安全に取り外します」 または「USB 大容量記憶装置 (デバイス)- ドライブ (X:) を停止します」 ※下線部には本製品に割り当てたドライブ名が表示されます。

注意　**TurboPC を有効にしているときは、メニューに「TurboPC」と表示されます。（Windows 7 を除く）**

3　安全に取り外すことができる旨のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックし、本製品を取り外します。

メモ　Windows 7/XP の場合は、[OK] をクリックする必要はありません（表示は自動的に消えます）。

以上で完了です。

Mac の場合

1 **本製品のパワー・アクセスランプが点滅していないことを確認し、デスクトップにあるハードディスク（本製品）のアイコンをゴミ箱にドラッグアンドドロップします。**

⚠注意 本製品に複数のパーティションを作成した場合は、すべてのパーティションのアイコンを、ゴミ箱にドラッグアンドドロップしてください。

2 **本製品を取り外します。**

以上で完了です。

3 付属ソフトウェア（Windowsのみ）

付属のソフトウェアの概要とお問合せ先をご案内します。

付属ソフトウェアは、Mac ではお使いになれませんのでご注意ください。

付属ソフトウェアの概要

Buffalo Tools

● **使いかた**
それぞれのソフトウェアのマニュアルを参照してください。マニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P11）

● **お問合せ先**
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

TurboPC

TurboPC は、書き込みキャッシュを使用し、転送速度を高速化します。

TurboCopy

TurboCopy は、コピー / 移動するファイルをひとまとめに転送して効率化します。

Backup Utility

Backup Utility は、バックアップソフトウェアです。バックアップするドライブを指定しておくことで、一定間隔または指定時刻に自動でバックアップを行えます。

RAMDISK Utility

パソコンに搭載されているメモリーの領域を仮想ハードディスク「RAMDISK」として使用するソフトウェアです。RAMDISK は、コンピュータ（マイコンピュータ）にハードディスクとして認識され、データの読み書きを行うことができます。
ハードディスクよりも高速なメモリーの特性を活かし、データの読み書きが快適に行えます。

Eject Utility

Eject Utility は、USB 接続機器（USB メモリー、USB ハードディスクなど）をパソコンから安全に取り外すためのユーティリティーです。機器（ドライブ）ごとにアイコンを変更できますので、取り外す機器が分かりやすく、簡単に取り外しができるようになります。

Buffalo Tools Launcher

Buffalo Tools Launcher は、簡単にソフトウェアを起動させるためのランチャーです。Buffalo Tools Launcher にあるアイコンをクリックするだけでソフトウェアやファイルを起動することができます。

eco マネージャー for HD

eco マネージャー for HD は、本製品を休止状態（※）にして消費電力を抑えることができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すれば、アクセスしないハードディスクの消費電力を抑えることができます。

※ 本書中の「休止状態」とは、このソフトウェアを使用してハードディスクの回転を停止した状態（スピンダウン状態）を指します。パソコン（Windows）の休止状態や、スタンバイ・ハイバネーション等の省電力状態とは異なります。休止状態では、パワー・アクセスランプは消灯しますが、コンピュータ (マイコンピュータ) にある本製品のアイコンは表示されたままです。

● 使いかた

ソフトウェアのマニュアルを参照してください。マニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P11）

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

Disk Formatter

Disk Formatter は、ハードディスクなどのドライブ機器を簡単にフォーマットすることができるソフトウェアです。

● できること

- パソコンに増設したハードディスクのパーティション作成やフォーマットが簡単に行えます。MO、スマートメディア、コンパクトフラッシュなどリムーバブルメディアもフォーマットできます。
- 論理フォーマットだけでなく物理フォーマットも可能です。

● 使いかた

ソフトウェアのマニュアルを参照してください。マニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P11）

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

SecureLock +Guard

SecureLock +Guard は、AES 暗号化ソフトウェアです。本製品に暗号化ボックス（暗号化されたデータを収納するファイル）を作成し、その中にデータを入れることで暗号化できます。暗号化ボックスの容量以外は自由にファイルの読み書きできるため、本製品 1 台で暗号化したデータと自由に読み書きできるデータを区別して保存することができます。データの読み出しには、パスワードが必要になるため、万一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。
また、不正アクセスや誤操作から暗号化したデータを保護する機能もついているため、安心してお使いいただけます（※）。

※ Windows XP をお使いの場合、不正アクセスや誤操作から暗号化したデータを保護する機能には、「Windows XP Service Pack 2 以降」が必要です。Windows Update（http://windowsupdate.microsoft.com/）からインストールしてください。

● 使いかた
ソフトウェアのマニュアルを参照してください。マニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P11）

● お問合せ先
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

ウイルスバスター (体験版)

ウイルスに加えて新種のネットワークウイルスの検出や駆除、ハッカーからの攻撃を遮断する不正侵入検知機能などを備えたウイルス対策ソフトウェアです。体験版のため 90 日間のご利用となります。

● 使いかた
ウイルスバスターのガイドブックを参照してください。ガイドブックは、ウイルスバスターのインストール時に起動するウィンドウから [ガイドブックを見る] をクリックすると表示されます。

ウイルスバスターのマニュアルを必ずお読みください

ウイルスバスターのマニュアルには、ウイルスバスターを使用するための注意事項やインストール方法が記載されています。ウイルスバスターを使用する前に必ずお読みください。

「ウイルスバスター」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。
※ 株式会社バッファローでは、「ウイルスバスター」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：トレンドマイクロ株式会社　営業代表窓口
TEL：0570-00-8326（音声メッセージが流れますので「1 番」をご選択ください。）
営業日：平日のみ　9:00 ～ 18:00
なお、年末年始は休日となります。予めご了承ください。

ファイナルデータ (特別復元版 試供版)

削除されたデータを検索し、市販のファイナルデータの製品版で復元できるか確認を行えます。復元するには製品版を購入する必要があります。

⚠注意 **本ソフトウェアは、復元を行うドライブ以外の場所にインストールしてください。復元を行うドライブにインストールすると、本ソフトウェアのデータが上書きされるため、復元を行えないことがあります。**

● 使いかた

ソフトウェアのインストール後、ヘルプを参照してください。ヘルプは、以下の手順で起動できます。
[スタート]-[(すべての) プログラム]-[FINALDATA＊.＊特別復元版 試供版]（＊.＊は数字）-[ヘルプファイル] を選択します。

「ファイナルデータ」の操作方法や製品情報は、下記株式会社 AOS テクノロジーズ株式会社までお問い合わせください。

※ 株式会社バッファローでは、「ファイナルデータ」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：AOS テクノロジーズ株式会社

〒 106-0041　東京都港区麻生台 2-3-5 NOA ビル 9F

【サポート情報】

ファイナルデータ製品版のご購入：http://www.finaldata.jp/buffalo.html
技術サポート　：http://www.finaldata.jp/support/support.html
ライブサポート：http://www.finaldata.jp
E メール　：finaldata@aos.com

付属ソフトウェアのインストール

付属ソフトウェアは、DriveNavigator（本製品に収録されている「DriveNavi.exe」をダブルクリックしたときに表示されるメニュー）からインストールできます。以下の手順でインストールしてください。

1 本製品をパソコンに接続します。

2 コンピュータ（マイコンピュータ）にある本製品のアイコンをダブルクリックします。

3 「DriveNavi.exe」をダブルクリックします。

Drive Navigator が起動します。
自動再生の画面が表示されたら、［DriveNavi.exe の実行］をクリックしてください。

・Windows 7 をお使いの場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックしてください。

・Windows Vista をお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

4 [かんたんスタート] をクリックします。

5 使用許諾契約の画面が表示されたら、[同意する] をクリックします。

6 [ソフトウェアの個別インストール] をクリックします。

7 インストールするソフトウェアを選択し、[インストールする] をクリックします。

以降は画面の指示に従ってインストールしてください。

4 仕様

仕様

最新の製品情報や対応するパソコンについては、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

項目		仕様
インターフェース		USB 3.0
端子		USB 3.0 Standard B
転送速度		＜ USB3.0 ＞最大 5Gbps（※ 1）　＜ USB2.0 ＞最大 480Mbps ＜ USB1.1 ＞最大 12Mbps
出荷時フォーマット形式		FAT32(1 パーティション)
外形寸法（突起物含まず）		39 × 189 × 123mm
消費電力		最大 18W、平均 12W
電源		AC100V、50/60Hz
動作環境	温度	5 ～ 35℃
	湿度	20 ～ 80%（結露なきこと）
対応するパソコン		＜ USB3.0 ＞ ● USB3.0 端子を標準搭載の Windows パソコン ●当社製 USB3.0 インターフェースを搭載の Windows パソコン ＜ USB2.0 ＞ ● USB2.0 端子搭載の Windows パソコン ●当社製 USB2.0 インターフェースを搭載の Windows パソコン ● USB2.0 端子搭載の Mac（Intel プロセッサーを搭載の Mac のみ）
対応 OS	Windows	Windows 7（64 ビット ,32 ビット）/ Vista（64 ビット ,32 ビット）/XP（Media Center Edition を含む）
	Mac	Mac OS X 10.4 以降

※ 1　本製品を、USB 3.0 で規定されている SS モード（最大転送速度 5Gbps）で使用するには、当社製 USB 3.0 インターフェース（または USB3.0 に対応したパソコン本体）が必要です。

※当社ではソニー・コンピュータエンタテインメント製 PLAYSTATION® 3 で動作することを確認しております。これは、当社独自の動作検証に基づくものですので、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントへのお問い合わせはご遠慮ください。また、全ての環境においての書き込みを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

※本製品は当社のオリジナル製品であり、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのライセンス商品ではありません。